



## 皆様に支えられて

校長 衣袋 慶三

今年度はコロナ禍により、始業式と入学式を実施したものの年度始めから、五月下旬まで臨時休校や分散登校になりました。

その後、学校に求められていることは安全の確保と学びの保障です。学校では、新しい生活様式によるソーシャルディスタンス・三密防止・マスク（飛沫防止）・換気・保湿・手洗い・消毒等により安全の確保を図っています。また、学習の遅れを取り戻し効果的な授業を行い、学力をつけることに力を入れてきました。

また、感染防止の点から学校行事や教育活動が変更・縮小、中体連の大会や吹奏楽コンクールが中止となり、前例のない一年でした。それだけに、あたり前のことがあたり前にできる幸せ、学ぶ喜び、集う楽しさ、部活動の幸せを感じた一年でもありました。

こうした中でも、南中生は今までの教育活動に力を発揮しました。生徒会スローガン「つなぐ心でつながる南中生」をめざし、「あいさつ・じかん・よさがいえる」の取り組み、新入大会、音楽合奏コンクールや応募活動で活躍しました。人との距離はとつても、心をつなぎ、伝統をつなぎ成長しました。

南中生の活動や活躍を支えてくださったのが保護者の皆様の本校の諸活動に対する温かいご理解やご協力です。一堂に会してのPT

A総会ではできなかったものの二期から各PTA専門部の活動を行っていただきました。重点のメディアコントロールや食育に関わる活動、さらに役員の方には、「朝の立哨活動」、「市への要望書」作成に係る校舎内外の状況確認をしていただきました。

こうしたPTA活動も含めて、昨年度に続き二年連続で全国健康づくり推進学校優良校として表彰を受けました。

また、市PTA連合会の座談会では、コロナ禍を通して見えてきた「本当に大切なもの」等について各小中学校PTA会長から発表がありました。働き方改革とあわせて、ねらいを再確認しながらPTA活動をさらに進めていく時期です。皆さんのご理解とご協力を得ながら進めていきたいと考えています。

PTAの皆様、一年間本当にありがとうございました。

## 激動の一年を振り返る

PTA会長 鈴木浩一郎

本年度のPTA活動を振り返りますと、まさに見えない敵との戦いであつたと感じています。各種事業につまみしては、感染症対策の観点から規模縮小や中止を余儀なくされました。また、検温、手指の消毒やソーシャルディスタンスの確保など、様々な対策を実施しながらの活動であり、皆様には大変なご不便をおかけしたかと思

います。しかしながら、会員の皆様、先生方や地域の方々のご尽力によりまして実施できましたこと、この場をお借りしまして感謝申し上げます。

また、このようなコロナ禍であつたからこそ、生徒と保護者、学校、そして地域とのつながりがいかに大切であるかを実感し、PTAの存在意義と重要性を再認識した一年でありました。今後の活動につまみしても、感染症の終息が見えない中ではありますが、明るい未来が訪れる希望を胸に抱き、そして、安心安全を最優先に考えながらより良いPTA活動が行えますよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

末筆ではございますが、微力ながらPTA会長という大役をつとめられましたのも、関係各位のご理解とご協力のおかげでございました。今後とも南中PTAへのご協力を重ねてお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

## 二〇二〇を終えて

生徒会長 渡部 晴也

今年度は、新型コロナウイルスの影響で身体的接触を控えなければなりませんでしたが、「つなぐ心でつながる南中生」というスローガンを掲げ、合唱コンクールや運動会などを通して全校生が一つとなり、「いごこち」への意識を向上させることができたと思います。また、スローガン達成の

ために定めた「あいさつ」「じかん」「よさがいえる」の三つの重点については、様々な活動を通して一人一人の意識が向上したと思います。コロナ禍の中でも相手に伝わるあいさつを意識してできるようになり、時間への意識もより高まりました。

来年度は、身につけた力を継続し、さらによりよい南中をつくり上げてほしいと思います。

## 新年度の抱負

新生徒会長 梅津 光雅

私が来年度特に力を入れて頑張りたいことは二つあります。

一つ目は生徒会活動です。私達は今、二年生を中心に「ゆずり葉活動」という先輩からのバトンを引き継ぎ来年度の南中につなげていくという活動をしています。来年度の南中のリーダーとして恥じぬ言動をし、自分の仕事に責任を持てる学年にしていきたいです。

二つ目は部活動です。私達の大会は来年度の中体連大会で最後になります。今まで共に戦ってきた仲間と悔いの残らないよう、南中全体が一丸となつて各部活動の目標を達成できるようにしたいです。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で思うように活動できませんでした。来年度は、コロナウイルスが収束されることを願い、また南中に暖かい南風を届けられるよう精一杯頑張ります。